

第9回 高校生の 神楽甲子園 出場校決定!

徳島県立城西高等学校
 部長 谷本 明日香さん
 演目 「阿波踊り」

明るく元気な仲間たちとともに、神楽甲子園の舞台のために構成を練り、一生懸命練習を重ねてきました。見てくださる方たちに楽しんでいただきたいと思います。精一杯頑張りますので、みなさま応援よろしくお願いします。



島根県立邇摩高等学校
 部長 西本 将大さん
 演目 「鹿島」

昨年は台風のため出場することができず、悔しい思いをしました。今年は、出演できなかった先輩の分まで、楽しみながら思いっきり舞います。邇摩高校石見神楽部の凄さを多くの方に感じてもらえると思います。



広島県立加計高等学校芸北分校
 部長 石井 航洋さん
 演目 「八岐大蛇」

囃子と裏方は流れを生み出すこと、舞いは場面の気持ちが伝わること、そして大蛇は息の合った迫力のある舞を披露できるように練習してきました。全ての方々に感謝の気持ちを込めて、元気を届けることができますように頑張ります。



富山県立南砺平高等学校
 部長 和田 風吹さん
 演目 「越中五箇山民謡」

私たちの学校は、合掌造り集落が有名な越中五箇山地域にあります。全校生徒の半数が郷土芸能部に所属し、地元で伝わる民謡の伝承と普及に励んでいます。越中五箇山民謡の良さを伝え、感動していただける踊りを披露します。



島根県立矢上高等学校
 部長 徳田 虎志郎さん
 演目 「戻り橋」

部活動とのかけもちをしながら活動しているメンバーもいますが、短い期間の中、忙しい合間を縫って練習してきました。矢上高校生らしく、元気いっぱい、そして楽しんで舞わさせていただくので、応援よろしくお願いします。




岩手県立葛巻高等学校
 部長 上野 大地さん
 演目 「権現舞」

毎年、「権現舞」を演舞しています。今年は客席をまわり、厄を払う「頭かじり」の時間が増えますので、ぜひ今年一年間の厄を払ってください！毎年、私たちの演目を楽しみにして下さる方が増えてとても嬉しく思っています。



広島県立西城紫水高等学校
 部長 寺岡 神楽さん
 演目 「莫塵舞」「猿田彦の舞」

これまで西城町神楽愛好会の方に力を借りながら上演してきましたが、昨年の神楽甲子園で生徒だけの初舞台を踏みました。その時に感じた嬉しさや達成感、団結力を糧に、みなさんに喜んでもらえる神楽を披露します。



静岡県立遠江総合高等学校
 部長 村松 航希さん
 演目 「天宮神社十二段舞楽「陵王」」

昨年は人数の関係で舞を披露できず、とても悔しい思いをしました。今年は、天宮神社舞楽保存会の方と一緒に構成等を考え、少人数でも舞えるように工夫。神楽甲子園に向けて精一杯、稽古しています。全力で頑張ります！



岩手県立伊保内高等学校
 部長 中奥 里桜さん
 演目 「江刺家神楽」

4月から新しい演目にも挑戦し、技術を磨いてきました。昨年以上に迫力のある神楽をお見せできるよう頑張ります。江刺家神楽は神様の前で舞う奉納神楽です。広島県の神楽との違いをお楽しみください。



広島県立可部高等学校
 部長 佐々木 歩夢さん
 演目 「伊吹山」

高校から神楽を始めた生徒が多く経験者が少ないため、お見苦しい点が多々あるとは思いますが、温かいご支援よろしくお願いいたします。部員一丸となって、みなさんの心に響く演技をしたいと思っています。




広島県立吉田高等学校
 部長 菅原 政憲さん
 演目 「紅葉狩」

今年は部員数が24名と多いのですが、とめるのは大変ですが、神楽甲子園のために部員一丸となって練習に励んでいます。日頃お世話になっている方への感謝の気持ちを忘れずに、最高の舞を披露したいと思えます。



島根県立飯南高等学校
 部長 中野 愛翔さん
 演目 「日本武尊」

今大会初出場です。とても緊張していますが、日頃お世話になっているみなさんへの感謝の気持ちを持って夢だった甲子園の舞台で思いっきり舞いたいです。この大会をきっかけに、飯南町を神楽の町として盛り上げたいです。



島根県立浜田商業高等学校
 部長 松井 隆河さん
 演目 「頼政」

私たちは、この神楽甲子園で「頼政」を披露するために、半年ほど前から日々練習に精進してきました。少ない部員で派手なパフォーマンスはできませんが、浜商らしいチームワークがとれた舞をどうぞお楽しみください。



鳥取県立日野高等学校
 部長 埜田 優衣さん
 演目 「大蛇」

顧問の先生の指導のもと、ハードな練習に耐えながら頑張っています。全員で課題点を見つけ、一つひとつ克服しながら演技に磨きをかけています。部員9名の少人数ですが、神楽ドームの熱気に負けない迫力ある演技を披露します！



島根県立江津高等学校
 部長 湯浅 紳矢さん
 演目 「若戸」

今年は神楽甲子園の大トリを務めさせていただくので、全員がいつも以上に気合いを入れて練習に励んでいます。今年の神楽甲子園が私たちだけでなく、ご来場のみなさまにとっても心に残る舞台にできるよう一生懸命努めます。



島根県立浜田養護学校
 部長 横田 将己さん
 演目 「大蛇」

観客のみなさんに「いい舞だった」と言ってもらえるよう、日々練習を一生懸命がんばってきました。当日は、みなさんに喜んでもらえる、楽しんでもらえるよう、神楽部員全員で練習の成果を出したいと思います。



宮崎県立高千穂高等学校
 部長 田上 神太さん
 演目 「戸取り」

高千穂高校神楽保存会は3年生2名、2年生2名、計4名の少ない人数ですが、4名ともそれぞれの地域の神楽に参加しており全員舞うことができます。良い舞ができるように頑張りますので、ぜひ最後までご覧ください。



史上最多の18校が参加

7月27日(土)、28日(日)の2日間、神楽に青春を捧げた高校生たちが全身全霊をかけて舞う「高校生の神楽甲子園」が開催されます。今年の出場校は史上最高の18校。北は岩手県から南は宮崎県まで全国各地から集結します。特別出演校は2校で富山県立南砺平高等学校が「越中五箇山民謡」、徳島県立城西高等学校が「阿波踊り」を披露します。若さあふれるフレッシュな舞を会場で応援しましょう！

広島県立千代田高等学校
 部長 迫田 葵樹さん
 演目 「滝夜叉姫」

私たちは、この神楽甲子園を一つの大きな目標とし部活動に励んでいます。今までお世話になったすべての方々への感謝の気持ちを込めて、精一杯頑張ります。まだまだ未熟ですが、高校生らしい元気な舞をご覧ください。

